



五小だより

館林市立第五小学校
学校通信 No. 3
令和5年5月25日

☆5年生 思い出いっぱい 楽しかった林間学校!!

5月10日(水)から11日(木)の1泊2日で、貸切バスを利用して、太田市の藪塚地区にある「県立東毛青少年自然の家」へ行きました。当日は、天候にも恵まれ、予定していた全ての野外活動を行うことができました。1日目は、お弁当を食べた後、山登り(ポスト探し)・キャンプファイヤー(ダンスやレク)、2日目は、野外炊事(ピザづくり)・くさり場登りを行いました。林間学校の食事はおいしくて、子どもたちに大好評でした。

1日目のポスト探しでは、児童の安全を見守るため、6名の保護者がボランティアとして、お手伝いをしてくださいました。お忙しい中、ありがとうございました。おかげ様で、子どもたちの心に残る山登りが無事に実施できました。2学期には、他の学年の校外学習や修学旅行があります。これからも保護者の皆様のご協力をお願いします。

※個人情報保護のため、集合写真は非表示にしています

<児童の作文>「林間学校の思い出」

・5の1 OOOOさん

私が林間学校の思い出として、一番最初に思い付くのは、ポスト探しです。ポスト探しでは、岩をよじ登ったり、急な坂道を登ったりと、私の中ではとても本格的な山登りを体験することができました。

途中で少し道にまよったり、道にのびている枝にぶつかったり、記号を書くところを間違えたりと、色々なハプニングもありましたが、無事にゴールできてうれしかったです。

今回の林間学校では、その他にも、みんなでキャンプファイヤーやピザ作り、くさり場登りなど、たくさんの経験をする事ができました。

それらの経験を通して、一人ではなかなかできないことも、みんなで協力すればできることがあるということ、楽しさも倍増するということをあらためて学ぶことができました。

・5の2 OOOOさん

林間学校の一番の思い出は、山登りとキャンプファイヤーです。どちらも初めての体験でした。

山登りは、急な登り坂で、足がつかなくて大変でした。岩場の下りは、足がすべりそうになりました。ペットボトルの水が1本だけで、とてもものがかわきました。登りきった茶臼山の頂上からの景色は、達成感と気持ちよさがありました。

そして、その夜はキャンプファイヤーでした。燃え上がる炎が激しくて、興奮しました。火の神様が出てきたときは、びっくりしました。みんなでダンスをして楽しかったです。

クラスのみんなと泊まりの旅行ができることは、貴重な体験でした。一生の思い出になりました。



☆緑の少年団の結団式と青少年赤十字の登録式を行いました

5月9日（火）の朝行事の時間に、緑の少年団の結団式と青少年赤十字の登録式を行いました。緑の少年団は、「緑を愛し」、「緑を守り」、「緑を育てる心を養う」ことを通じて自然を愛し、自ら社会を愛する心豊かな人間に育てゆくことを目的としています。本校では、緑の委員会が中心になって活動を行い、全校児童で緑を大切にする活動（学校の花壇の手入れ、水やり）をはじめ、環境にやさしい「エコ活動」なども行っています。

また、青少年赤十字（JRC）は、平和と人々の健康な暮らしのために活動し、みんなの幸せのため、世の中の役に立つ行動ができる人になることを目的としています。今年は新1年生45人の青少年赤十字の登録式を行いました。青少年赤十字委員会では、一人一人がお互いの違いを理解し合い、認め合いながら、「気づき・考え・実行する」を合い言葉に、助け合う活動を行っています。本校では、「赤い羽根」の募金活動や「書き損じハガキ」の回収活動を行っています。

☆交通安全教室を行いました

5月22日（月）の朝行事で、交通安全教室を行いました。

1～2年生は、体育館で、館林交通安全協会赤羽支部の方を講師に招いて、交通安全のお話を伺いました。交通安全にかかわる楽しい奇術を見たり、正しい信号の渡り方などの話を聞いたりしました。

また、3～6年生は、校庭で、館林市安全安心課の職員の方と地元の交通指導員さんを講師に招いて、ダミー人形と自動車の衝突実験を見て、飛び出し事故の危険性などについて学びました。

本校では、「飛び出し0（ゼロ）」を合い言葉に、交通事故の防止を常に呼びかけています。ご家庭でも、安全な登下校ができるように、ご指導をお願いします。



※「赤羽っ子のがんばりコーナー」も略しています

以下、略